

図書館建築の歴史を考える集いのご案内

このたび西川馨氏が戦後日本の図書館建築の歴史をまとめた『図書館建築発展史』を刊行されました。これを記念して、日本図書館協会、キハラ株式会社、日本図書館文化史研究会の3団体が共催して「図書館建築の歴史を考える集い」を開催することになりました。是非ともご参加ください。

「集い」の際に、同書の割引販売を行います。割引販売のご案内は3ページをご覧ください。また、「集い」終了後に懇親会を開催します。同書の購入、ならびに懇親会への参加をご希望の方も、あわせてお申し込みください。

記

- 日 時： 3月26日(土) 13時20分～16時50分
- 場 所： 日本図書館協会会館2階研修室(東京都中央区新川1-11-14)
- 交 通： 東京メトロ茅場町駅(東西線、日比谷線)下車徒歩5分
<http://www.jla.or.jp/kaikan.htm>
※ 日本図書館協会会館の位置、交通等は3ページ掲載の地図をご参照ください。
- 参加費： 500円
- 懇親会費： 5,000円
香味亭 中央区日本橋茅場町1-11-2 フジビルB1 電話 3664-2169
地下鉄茅場町駅3番出口前
- 申込方法： 参加ご希望の方は、次の事項を明記して下記申込先まで、郵便、ファックス、または電子メールでお申込ください。
氏名(ふりがな)、所属、『図書館建築発展史』の会場での購入希望の有無、懇親会参加希望の有無
- 申 込 先： 〒321-3295 宇都宮市竹下町908 作新学院大学 小黒 浩司
電子メール：oguro@sakushin-u.ac.jp
ファックス：028-670-3671
- 申込締切： 3月12日(必着) でお申し込みします。
- プログラム
12:50- 受付開始
13:20-13:30 開会挨拶
13:30-14:30 発表① 小黒浩司「歴史的図書館建築研究序説」
14:40-15:40 発表② 西川 馨「書きながら考えたこと」
15:50-16:50 質疑・討論
17:20- 懇親会

【発表 1】

○ 発表者

西川 馨

○ 発表題名

図書館建築発展史：書きながら考えたこと

○ 発表要旨

はじめに

1) **STRATEGY**

2) 利用を掘り起こす

3) 住民運動

4) 建築の流れ、建築の外の流れ——〈戦略目標を見ながら〉

おわりに

【発表 2】

○ 発表者

小黒 浩司（作新学院大学）

○ 発表題名

歴史的図書館建築研究序説

○ 発表要旨

歴史的図書館建築の定義は難しいが、日本の図書館建築の歴史を次の五つに区分してみた。また歴史的図書館建築の保存のあり方などについても、考えてみたい。

① 近世（～1868）：土蔵造

② 近代 1 期（1868～1923）：煉瓦造

③ 近代 2 期（1923～1945）：鉄筋コンクリート（RC）造の耐震・耐火建築

④ 戦後 1 期（1945～1965）：モジュラー・プランニング（Modular planning）

⑤ 戦後 2 期（1965～1995）：図書館サービスの多様化

